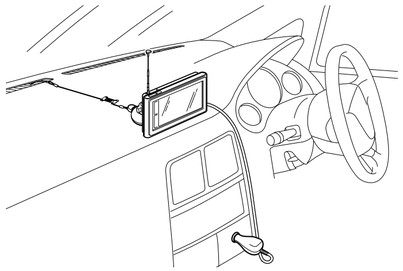
SONY

4-147-135-**02**(1)

パーソナル
ナビゲーション
システム
nav-u

取付と接続

NV-U3DV



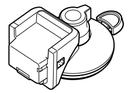
- **本書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本書で使用しているイラストは、実際の製品とは外観が異なる場合があります。

©2009 Sony Corporation Printed in Thailand

同梱品を確認する

Ⓐ “nav-u” 本体

Ⓑ クレードル

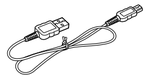


Ⓒ シガー電源コード

Ⓓ AC アダプター

Ⓔ 電源コード

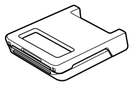
Ⓕ USB ケーブル



Ⓖ 取付シート

Ⓗ ソフトキャリングケース

Ⓘ ホームスタンド

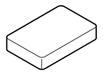


Ⓙ クレードルストラップ

Ⓚ ハンドストラップ

Ⓛ コードクランバー

Ⓜ クリーニングスポンジ



- 取付と接続（本書）
- 取扱説明書
- 安全のために
- ソフトウェア使用許諾契約書
- 製品カスタマー登録のお願い
- ソニーご相談窓口のご案内
- 保証書

重要なご注意

本機は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードにお取り付けください。特に取り付け後の“nav-u”本体や伸ばしたホイップアンテナが、前方視界、運転、エアバッグなどの妨げにならないようご注意ください。

クレードルをダッシュボードに確実に取り付けるために、本書に記載された吸盤の取り扱い方法を必ず守ってください。正しく取り扱わないと、吸盤の吸着力が弱くなり、本機がダッシュボードから落下することがあります。

万一、走行中に本機が落下すると、事故やけがの原因となることがあります。本機の落下を防ぐために付属のクレードルストラップをお使いください。

使用後は、“nav-u”本体とクレードルをダッシュボードからはずし、直射日光の当たらない場所に保管してください。“nav-u”本体を高温の車内に放置すると、故障の原因となることがあります。また、クレードルをダッシュボードに取り付けた状態で放置すると、ダッシュボードが変形することがあります。

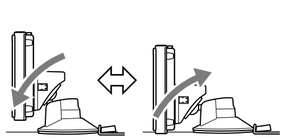
タッチパネルにはガラスを使用しています。
以下のようなことを行うと、タッチパネルを破損する場合があります。
・“nav-u”本体を落とす。
・硬いものをぶつける。
・画面を強く押す。
・強い衝撃を与える。
・重いものを載せる。
“nav-u”本体を持ち運ぶ場合は、必ず付属のソフトキャリングケースに入れてください。

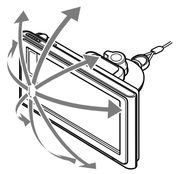
取り付ける

1 取り付け位置を決める

本機の取り付け位置は、ダッシュボード上の平滑で凹凸のない、なるべく水平な場所を選んでください。

角度調節のしかた

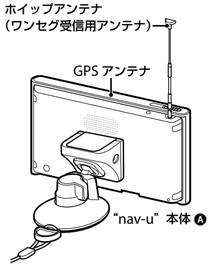




ご注意

- 曲面や垂直面ではクレードル Ⓑ が正しく取り付けられない場合があります。
- 本機は、ETC 車載機器や無線機、携帯電話、レーダー探知機など強い電波を送信したり、受信したりする機器から離れた場所に取り付けてください。これらの機器の近くで本機を使うと、以下のようなことが起きる場合があります。
  – 本機が正常に動作しない。
  – 画像が乱れる。
  – 自車位置を正しく表示できない。
  – ETC 車載機器や無線機、携帯電話、レーダー探知機などが正常に動作しない。
  – ワンセグを受信しづらくなる。
- GPS、ワンセグを受信しやすいよう、他の機器のアンテナや金属などの障がい物がない場所を選んでください。

ホイップアンテナ
（ワンセグ受信用アンテナ）



“nav-u” 本体とクレードルの取り付けについて詳しくは、手順 **7**、**8** をご覧ください。

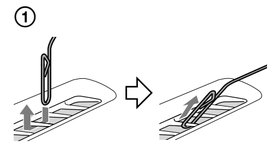
2 吸盤保護カバーをはがす

ご注意

- 吸盤の吸着力が強く、吸盤保護カバーをはがしにくい場合がありますので、吸盤保護カバーはゆっくりとはがしてください。
- **ダッシュボードからクレードルをはずしたときは、必ず吸盤保護カバーを取り付けてください。吸盤の吸着面が汚れたり、傷がついたりすると、吸盤の吸着力が弱くなることがあります。**

3 クレードルストラップ Ⓙ を取り付ける

クレードルストラップのクリップ部を、車のデフロスターの吹き出し口に取り付けてください。（①）
クレードルストラップ先端の輪を、クレードルのタブにかけて取り付けてください。（②）

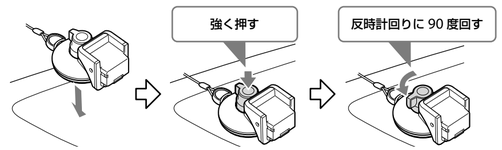


ご注意

- クレードルストラップのクリップ部や先端の輪を取り付けた後は、軽く引くなどして確実に取り付けられていることを確認してください。
- クレードルストラップをクレードルに取り付けたまま、クレードルを強く引くなどして、クレードルストラップに過度の力を加えないでください。車を傷つけるおそれがあります。

4 ダッシュボードに取り付ける

吸盤のボタンを強く押してしっかり吸着させ、吸盤のボタンを反時計回りに 90 度回してロックしてください。
取り付け後は、クレードルを軽く引き、吸盤がダッシュボードに確実に取り付けられていることを確認してください。



重要なご注意

**クレードルは、ダッシュボードの取り付け面をきれいにしてから取り付けてください。
取り付け面が汚れていると、吸盤の吸着力が弱くなり、本機がダッシュボードから落下することがあります。**

ダッシュボードの材質や表面仕上げなどによっては、吸盤の跡が残ることがあります。あらかじめご理解のうえ、ご使用ください。

ちょっと一言

吸盤の吸着面にごく小さな穴がある場合があります。これは製造過程で発生するもので、性能には影響がなく、使用上支障はありません。

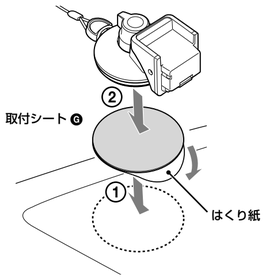
取付シート Ⓖ について

以下のようなダッシュボードの場合は、取付シートを使用してください。
取付シートを使用しないと、吸盤がしっかりと吸着しないことがあります。
- 指で押すと変形するような柔らかい材質の場合
- 表面のシボ加工（しわや凹凸）が粗い場合

取り付け位置について詳しくは、手順 **1** をご覧ください。

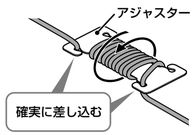
取付シート使用上のご注意

- 貼り付け位置は仮置きなどをして慎重に選んでください。
  取付シートは接着力が強いため、ダッシュボードに一度貼り付けると簡単にはがすことができません。**無理にはがそうとすると、ダッシュボードが変形したり、破損するおそれがあります。**
- ダッシュボードに取付シートを充分接着させるために、取付シートを貼り付けて 24 時間以上経ってから、クレードルを取り付けてください。
- 一度はがした取付シートは、接着力が弱くなっているので貼り直しできません。

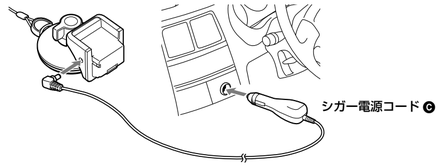


5 クレードルストラップの長さを調節する

クレードルストラップがたるまないように、アジャスターで長さを調節してください。



6 シガー電源コード Ⓒ を接続する



重要なご注意

**“nav-u” 本体およびクレードルに使用するシガー電源コードや AC アダプターは、必ず付属品をご使用ください。
指定以外のものを使用すると、“nav-u” 本体およびクレードルの対応電圧より高い電圧が加えられることにより、発煙・発火の原因となり思わぬ事故につながる場合があります。**

“nav-u” 本体およびクレードルの端子に車のバッテリー電源を直接接続しないでください。故障の原因となります。

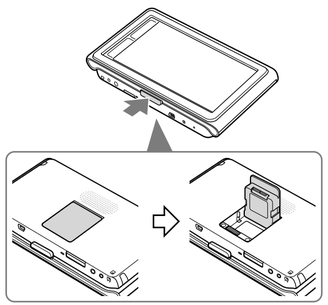
ご注意

シガーライターソケットの形状によっては、シガー電源コードが入らないことがあります。

裏面へつづく

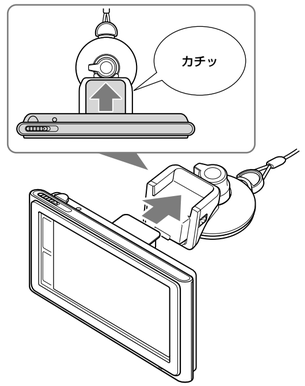
7 クレードル取付部を開く

“nav-u” 本体底面の OPEN/RELEASE ボタンを押して、クレードル取付部を開きます。



8 “nav-u” 本体をクレードルに取り付ける

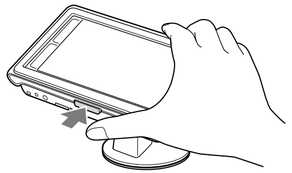
“nav-u” 本体をクレードルにカチッと音がするまで差し込んでください。
取り付け後は、確実に取り付けられていることを確認してください。



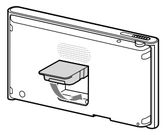
“nav-u” 本体のはずしかた

ホイップアンテナを収納した状態で、“nav-u” 本体底面の OPEN/RELEASE ボタンを押しながらはずします。

①



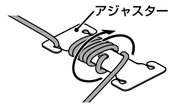
②



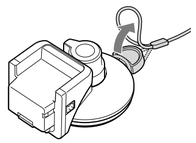
クレードルのはずしかた

クレードルをはずす前に、クレードルストラップをはずします。
アジャスターからクレードルストラップをほどき、クレードルストラップ先端の輪をクレードルのタブからはずしてください。(①、②)

①

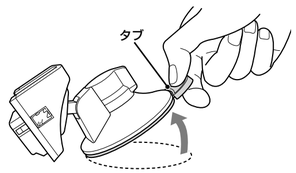


②



③

④



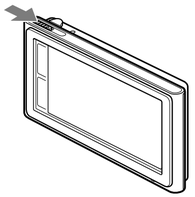
⑤

ご注意

- 使用後は、クレードルをダッシュボードからはずしてください。ダッシュボードに取り付けた状態で放置すると、ダッシュボードが変形することがあります。
- 吸盤が破損することのないよう、必ず吸盤のタブを持って吸盤をはがしてください。(④)
- 吸盤とダッシュボードの間に指などを入れて、吸盤を無理にはがさないでください。吸盤の破損の原因となることがあります。
- 寒い場所では吸盤をはがしにくいことがあります。
- **ダッシュボードからクレードルをはずしたときは、必ず吸盤保護カバーを取り付けてください。吸盤の吸着面が汚れたり、傷がついたりすると、吸盤の吸着力が弱くなることがあります。(⑤)**

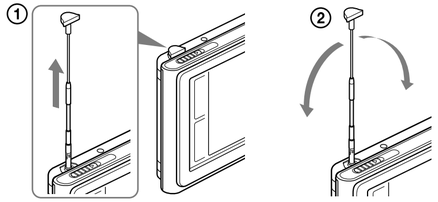
電源を入 / 切する

電源を入 / 切するには、I/⏻ スイッチをスライドさせます。



ワンセグを受信する

ホイップアンテナを伸ばしきります。(①)
受信状態が最も良くなるようにホイップアンテナの角度を調節します。(②)

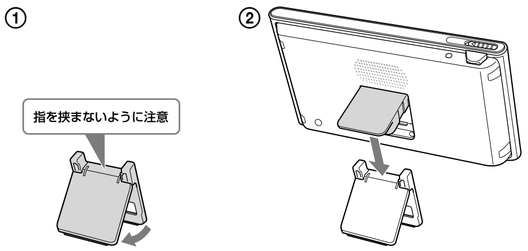


ご注意

- ホイップアンテナを伸ばしきらないと、受信感度が著しく悪くなる場合があります。
- ホイップアンテナの角度を調節するときは、付け根の部分を持ってください。
  先端部分を持ちながら過度の力を加えると、ホイップアンテナが破損することがあります。
- 地上デジタル放送のエリア内であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられ、受信できないことがあります。

ホームスタンド ❶ に取り付ける

ホームスタンドを開き、水平で安定した場所に置きます。(①)
“nav-u” 本体をスタンドに取り付けます。(②)

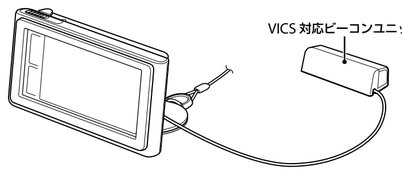


ご注意

傾いた場所や不安定な場所などに置かないでください。落下して “nav-u” 本体が破損する場合があります。

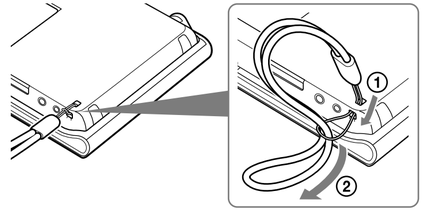
VICS 対応ビーコンユニットについて

別売りの VICS 対応ビーコンユニット NVA-VB7 を接続すると、道路交通情報（VICS）を見ることができます。
取り付けかたについて詳しくは、VICS 対応ビーコンユニットに付属の「取付と接続」をご覧ください。



ハンドストラップ Ⓚ を取り付ける

“nav-u” 本体にハンドストラップを取り付けます。



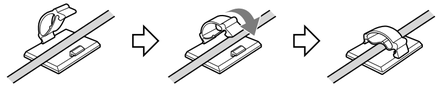
重要なご注意

“nav-u” 本体にハンドストラップを取り付けた状態であっても、ハンドストラップを持ち “nav-u” 本体を振り回すなど、“nav-u” 本体およびハンドストラップに過度の力を加えないでください。“nav-u” 本体の故障の原因となるだけでなく、ハンドストラップが切れるなどし、周囲の人を傷つけたり、他の物に損傷を与える可能性があります。

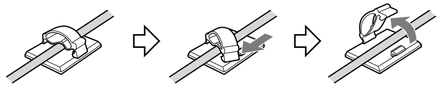
コードを固定する

車内にコードを固定するときはコードクランパー Ⓛ を使います。

固定のしかた



はずしかた



ご注意

- 貼り付け場所をきれいにしてから貼り付けてください。
- 一度はがしたコードクランパーは、接着力が弱くなっているので貼り直しできません。

困ったときは

“nav-u” 関連のホームページ（下記 URL）でお調べください。
http://www.sony.jp/products/me/
「よくあるご質問（Q&A）」は、上記 URL の「サポート」からご確認いただけます。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル……0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル……0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に **「307」+「#」** を押してください。直接、担当窓口へ、おつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1